

TAP JAPAN OPEN 2022 CONTINGENCY PLAN for COVID-19

(新型コロナウイルス感染症に対する緊急時対応計画)

2022 (令和4) 年2月15日

140-0014 東京都品川区大井4-26-4
一般社団法人 日本障がい者立位テニス協会
代表理事 柴谷 健
TAP JAPAN OPEN 2022大会事務局 柴谷玲子

この度の新型コロナウイルス感染症 (以下COVID-19) の感染拡大継続に対し、今大会事務局においても方針を協議し、対応計画をまとめましたので、お知らせいたします。

現段階では、水際対策として全世界から日本への新規入国が制限されています。このままの措置が継続されると、海外からの選手が出場できなくなる可能性もございます。

今後も注意深く状況を見守りながら、開催できるか否かを判断するものとします。

<TAP JAPAN OPEN 2022大会事務局 基本方針>

1. 大会を中止するかどうかの最終判断

1-1 最終判断期日

2022年3月20日 (日)

海外から新規の入国が可能となった場合も、指定条件下での待機期間が設けられる可能性がある。待機期間含めて大会に出場するだけのスケジュール確保と経費を各選手が負うことは現実的ではない。そのため、交通機関や宿泊などのキャンセルにペナルティーが発生しないタイミングとして、3月20日を開催可否判断基準日とする。しかし、天災などで会場が使用できなくなった場合や、日本国政府、自治体、所管官庁から中止勧告が出されたり、Jアラートが発令された場合は、この限りではなく、指示に従って判断する。

1-2. 判断基準

最終判断日に下記を考慮して判断をする。

- ・海外からの外国人新規入国に対し、3月20日以降も一日以上の待機期間が設けられる場合
- ・日本国政府、自治体、所轄官庁からの中止勧告の発令
- ・Jアラートの発令
- ・後援、協賛、協力先2社 (団体) 以上から会期変更要請

1-3 延期ではなく中止とする

- ・どの時期なら安心して開催できるか、現段階では見通せない
- ・成田市の公園は、一年間のスケジュールが年度始めに決定しており、5日間にもわたる大会の代替え日程を確保するのは難しい
- ・この競技の国際大会は、大会と大会のインターバルを3ヶ月以上空けることとして国際的に調整を図っているため、他国の国際大会との日程調整が困難
- ・JASTAでは、当面は国際大会と国内大会を1~2年おきで交互に開催することとしている

以上のことから、2023年と2024年はJASTAでは全日本大会とできれば地区大会の開催を中心としたい。今大会を中止した場合は、次のTAP JAPAN OPENの開催は2025年になる見込み。

1-4 大会準備

最終判断日まで、新たに支払い義務が発生する準備をできるだけ行わず、支出を抑える。

2. 中止が決定された場合

2-1 次回の開催の見込みについて

下記の全てに当てはまる状況となった時に、改めて関係各位と調整のうえ、日程を決定し告知する。

- ・自治体、所轄官庁からの中止勧告の解除
- ・J-アラートの解除
- ・海外と日本、両方での渡航制限が無い
- ・協賛、後援、協力先からの同意
- ・他国の同じ競技の国際大会との開催に影響を及ぼさない

2-2 ご協賛金、ご寄付の取り扱い

事前にそれぞれより確認済みの意向に沿って取り扱うものとする。

2-3 中止連絡

大会事務局より、出場申し込みをされた選手には、申込書記載のメールアドレスにメールで通知。
協賛、後援、協力先へも、担当者へ直接電話とメールで通知。大会Webページ、JASTA各SNSで告知。

2-4 中止報告書

大会事務局は、収支を含む大会中止報告書を作成し、関係各所へ提出、大会Webページで公開する。

3. 予定日程通り開催する場合

出場者、来場者の安全に配慮し、下記の対応策をとるものとする。

3-1 出場やボランティア申し込みの辞退

出場やボランティアサポートを自粛したい方には、登録の取り下げ受付期間を設ける。大会準備を進める関係で、4月25日（月）までに大会事務局にてメールで取り下げの申し出を受け付ける。取り消しによる費用負担は発生しない。

3-2 入場制限

下記の一つでも当てはまる方には、出場、来場を控えていただく。

- ・7日以内に濃厚接触者と認められた方（医療関係者も含む）
- ・咳、鼻水などの風邪症状や37.5度以上の発熱症状のある方
- ・その他、会場の管理者や大会事務局から指定された条件を満たさない方

3-3 大会内容変更の可能性

- ・交流イベントの実施は、状況を見ながら、適切に判断する

3-4 感染予防措置

- ・毎朝、会場入場受付時に非接触検温と体調申告を行う
- ・出場者、来場者、関係者に咳エチケットとこまめな手洗いなどの基本的感染予防策への協力依頼
- ・直接身体が触れ合う行為である握手やハグは控えるよう協力依頼
- ・出場選手が試合中に使用するベンチについては、試合終了ごとに消毒を行う
- ・手荷物は各自が責任をもって管理し、他人に預けない
- ・受付など、一時的に密集が予想される場所については、係員を適宜交代する、受付時間を長めにとるなどの措置を行う
- ・万が一、感染者が出た場合を考慮し、大会事務局は出場者、ボランティア等関係者の名簿を管理し、

必要に応じて、その個人情報を提供する場合があることに理解を求める

3-5 緊急時医療関係先

会場最寄り保健所は印旛保健所成田支所（成田市加良部3-3-1 0476-26-7231）

最寄りの病院は、成田赤十字病院（成田市飯田町90-1 0476-22-2311）

成田赤十字病院へは、傷病発生時の治療受け入れ要請予定

3-6 自己申告の依頼

大会出場、来場後に、万が一、COVID-19と疑われる症状が発生した場合、速やかに大会事務局まで連絡をするよう依頼する（090-3918-5148 大会事務局 柴谷玲子）

<本件に関するお問い合わせ先>

一般社団法人 日本障がい者立位テニス協会内

TAP JAPAN OPEN 2022大会事務局

140-0014 東京都品川区大井4-26-4

担当：柴谷玲子（しばたにれいこ）

090-3918-5148

Mail : Info@jastatennis.com